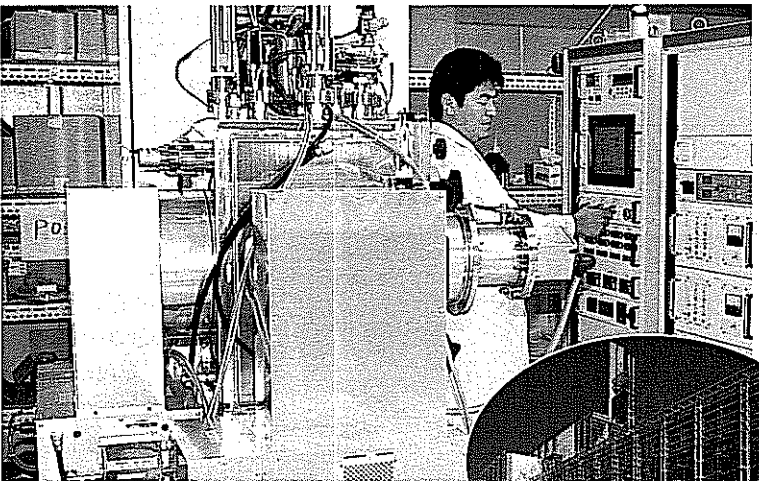


研究開発型企業の育成支援

このプラットホーム制度では、「東葛テクノプラザ」をはじめ四つの支援施設が、企業の技術力や研究開発力の向上などをバックアップしています。

産学官の交流ステージ「東葛テクノプラザ」

機械金属系産業の一大集積地である東葛飾地域。その柏市に平成十年十一月にオープンした、総合的な産業支援施設です。研究室や中小企業が単独では設置が難しい高性能な検査機器などを開放するとともに、各分野の専門スタッフが、企業の新製品の開発や事業化に伴う技術的な問題などの相談に応じています。また、プラザ内に研究交流オフィスを開設している千葉大学をはじめ、県内の理工系大学などと連携して、さまざまな共同研究を行っています。



「東葛テクノプラザ」(右)内の研究室で、金属などの表面にダイヤモンド級の堅い被膜を付着させる最先端のコーティング技術開発に取り組む企業

今年四月には、隣接地に東京大学の「物性研究所」も移転。産学・官の交流がさらに進むことが期待されています。